学校法人三島学園 三島幼稚園

令和6年度 事業報告書

令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで

1. 法人の概要

名称:学校法人三島学園 三島幼稚園

所在地:大阪府摂津市千里丘東2-2-6

理事長:清水 芳

園長:清水 友代

創立:昭和41年4月

クラス編成:年少⇒ちゅうりっぷ

年中⇒さくら・もも

年長⇒ゆり・きく

職員構成:理事長1名、園長1名、教諭6人、バス運転手2名

非常勤:体育講師3名、英会話講師1名

2. 事業の概要

目標

○強い体を育てる

体育専任の男性の先生を迎え、施設、遊具を整え、強くて丈夫な身体づくりを行っています。 また強い体を作るために偏食のない楽しい食育にも力を入れ、何でも食べられる子どもに育つよ う保護者と連携して取り組んでいます。

○豊かで優しい心を育てる

園庭には四季折々の花が咲き、果実が実り、時にはセミやバッタ、だんごむしなどの虫探しを楽

しんで土の匂い、花の香りにふれられるように心がけています。

また、本当の自然に親しめるよう、学習畑でのミニトマト栽培やさつま芋堀りも体験できます。

○文字や数字に興味を持たせる。

数字遊びや文字遊びの教材を使って、楽しく自然に文字や数字に興味を持たせ、理解するように 指導しています。

当園保育の10のねらい

- 1. 園生活を通じて、基礎的な生活習慣を身につける。
- 2. 身体を動かす遊びや活動を取り入れ、丈夫で懸鼓な身体作りを目指す。
- 3. 保護者や友だちとの会話を楽しみ、日常会話に必要な言葉を身につける。
- 4. 園生活のルールを守りながら、社会性を養う。
- 5. 子どもたちの成長にとって、よりよい環境を整える。
- 6. 歌唱や絵画活動を通じて、豊かな表現力を育む。
- 7. ネイティブ教師による英会話指導を取り入れ、英語を身近に感じる。
- 8. 園庭の豊かな自然に親しみを持ち、触れることで、身近な自然の大切さに気付く。
- 9. 安心して過ごすことができる環境や人間関係の下で伸び伸びと過ごす。
- 10. 就学に向けてワークに取り組むことで学びや、文字、数学に関心を持つ機会を設ける。

令和6年度 入園案内について

令和6年度 募集要項

募集定員 ○3年保育・・・60名(R3.4.2 生~R.4.1 生)

○ 2 年保育・・・(R2.4.2 生~R3.4.1 生)

入園料等 ○検定料3,000円

○入園料 3歳:70,000円 4歳児:60,000円

○バス申込金 1,000円(バス通園をご希望の方のみ)

※検定料、入園料、バス申込金は全て税込です。

保育料等について

制服・保育用品等:約41.000円

毎月の経費 保育料 3歳児:25,700円[年額308,400円]

4 歳児: 25,700 円[年額 308,400 円]

母の会費 700円

バスの維持費 3,500円

※その他の給食費、園外保育費、写真代、冷暖房費

※保育料の他、費用は全て税込です。

保育時間について

	保育時間	備考
月曜日	10:00~14:30	給食
火曜日	10:00~14:30	弁当
水曜日	10:00~11:30	午前保育(※1)
木曜日	10:00~14:30	給食
金曜日	10:00~14:30	弁当

※ 第2・第4 土曜日の週の水曜日は「10:00~14:30」で給食が出ます。

園バスについて

バスの維持費 月額 3,500 円

※利用者のみお支払い頂きます。

施設・設備等について

敷地面積 4017 平方メートル

園舎床面積 1158 平方メートル

園内施設・園舎(冷暖房完備)、保育室(7)、遊戯室(1)、図書室(1)、職員室(1)

プール、スクールバス(2)

防犯対策・来園許可証配布および来園者をチェック。

- ・正門に防犯カメラ設置。
- ・各教室にさすまたを置く。

その他 ・耐震工事済み

令和6年度実施行事について

- 4月 入園式・始業式・個人懇談
- 5月 歯科検診・内科検診・
- 6月 英会話始まり(年中組・年長組)・耳鼻科検診・眼科検診 遠足・水遊び・避難訓練
- 7月 七夕・個人懇談・終業式・お楽しみ会
- 8月 夏期保育(水遊び)
- 9月 始業式

- 10月 運動会
- 11月 みしまカーニバル・秋の遠足・芋掘り・避難訓練・防犯訓練
- 12月 クリスマス会・個人懇談・終業式
- 1月 終業式・おもちつき
- 2月 豆まき・お別れ遠足
- 3月 卒園式・終業式
- ※お誕生日会は毎月行います。
- ※身体測定は年11回実施しています。

令和6年度の事業は、少子化が続く影響によって3歳児の入園者数が減少したため、今後も園児修得が課題となります。よって、今後満3歳児入園受け入れも検討していく必要がある。 預かり保育については、夏休みの実施日を増やし希望人数も増えてきた。今後は時間の延長も検討していく必要がある。